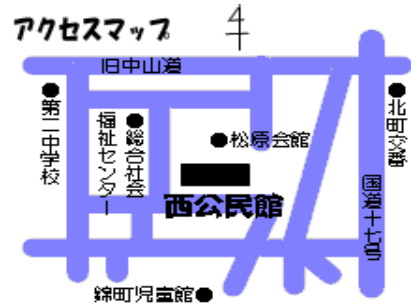


なびと
まちいきの
情報紙
 令和5年2月1日
 No.473

錦町



住所：蕨市錦町 3-3-41
 Tel・Fax：048-442-4054
 Mail：nisi@city.warabi.saitama.jp

『ことぶき大学』 ～新春！初笑いをしましょう～

1月17日（火）、ことぶき大学の公開講座で落語家の三遊亭歌実さんを招き落語会を開催しました。どの話も観客を引き込む感情のこもった語り口で観客席を魅了し、終始笑いが溢れ楽しい時間になりました。

最後にじゃんけん大会が行われ、歌実さん特製タオルのプレゼントがあり、皆さん大喜びでした。



『冬休み子ども教室』



錦町双子織夢工房公開講座

日時：2月21日（火） 午前10時
 講師：中谷 忠男
 参加費：1000円
 対象：一般 先着25名
 会場：2階 集会室
 申込み：受付中※参加費を添えて



サンドフラスト講座

日時：2月15日（水）午後1時30分
 講師：プラスト工房
 参加費：600円
 対象：一般 先着10名
 会場：1階 児童室
 申込み：受付中※参加費を添えて



0・1・2ちゃんママ おしゃべり広場



子育ての情報交換やママ友を作りたいと思っている方!!ぜひお越しください。

日時：27日（月）午前10時～11時30分
 会場：和室 対象：乳幼児親子
 内容：離乳食の進め方・栄養についてのお話
 参加費：無料 持参：バスタオル
 ※おもちゃ等、消毒しております。

「冒険遊び場」と知り合って・・・

外遊びを考える会「どろんこの王様」
安斉 想子

「見張るから見守るへ…その後の変化」

前回、息子を見守るのではなく、見張っていたことを書かせて頂きました。どろんこの王様に出会って、「見守る」ことを目標に遊ぶようになりました。その後、どんな変化があったのかを書きたいと思います。

母親である私の顔色を伺いながら遊んでいた息子は、だんだんと自由に、そして楽しそうに遊ぶようになりました。息子が泥だらけになって楽しそうに遊び、そして最高の笑顔を向けてくれた時には、私自身も本当に楽しくて幸せな気持ちになりました。息子の大きな変化は、「あれして良い?」「これして良い?」と許可を取りながら遊んでいたのが、「これみて!」「これできた!」と自分のやりたいように遊ぶようになりました。

私の変化は、義務感で行っていた公園が、楽しい時間になったことです。息子主体で遊ぶので、私の思うようにはなりません。服を汚す、公園や道で色々な物を拾う、思っていた時間に帰れないなど色々な発見がありました。泥だらけになるなら着替えを持ち歩こう、物を拾うならビニール袋を忍ばせておこう、帰りが遅くなるならおにぎり持参だな…息子の行動を予測して、荷物の用意をするのもなかなか楽しいものでした。(面倒くさいと思う事ももちろんありましたが) 予想して準備しても、その予想の斜め上をいく事もたくさんあり、それもまた面白いものでした。

こんな事を書きつつも、ずっと口を出しながら遊んでいたもので、黙って見守ることは簡単ではなく、最初は意識しないとできませんでした。口出してしまってからハッとすることは、今でもよくあります。でも、どろんこの王様に出会い、そして、見守ることの楽しさや息子と自分の変化を経験できたのは本当に良かったと思っています。子育て中は、孤独に陥りやすいのではないかと思います。子どものために行き始めたどろんこの王様でしたが、今思うと私が楽しかったんだなと思います。それは子どもを見守りながら、他の保護者の方やスタッフの方とおしゃべりできたあの時間がとても貴重で楽しい時だったからです。

けろっこぱーく

日時：14日(火) 午前10時～午後1時

対象：未就園児と保護者

※未就学児は保護者と一緒に参加

フレイパーク

日時：18日(土) 午前10時～午後3時

対象：どなたでもOK!

内容：自分の発想で遊びを考える

会場：富士見公園

主催：外遊びを考える会「どろんこの王様」

共催：蕨市立西公民館



ねえねえきいて

さつき保育園

2歳児 りす組 和久井 梨帆

「みんなで戸外あそび！」

2歳児クラスでは、1歳児クラスより友達との関わりが増え、保育士が間に入らなくても子ども同士遊ぶこともあります。また、ルールのある遊びを少しずつ理解できるようになるのもこの時期です。そのため、2歳児クラスでは、しっぽ取りやむっくりくまさん、あぶくたったなどの簡単なルールのある遊びをたくさん行いました。最初はルールが覚えられなかった子ども、何度も繰り返すうちに覚えて楽しむことが出来るようになりました。

しっぽ取りでは、保育士が猫役になり、子供たちがねずみ役になって行いました。しっぽを取られて悔しい思いをした子ども「猫さん強かったね」とお友達や保育士と会話して気持ちを切り替え、「ねずみさん頑張れ～」とお友達を応援して楽しむことができました。しっぽが取れなかった子は、「しっぽ取れなかったよ」「走るの早いでしょ」ととても得意げでした。

むっくりくまさんやあぶくたったは、お部屋でも口ずさんでしまうほど人気です。「きゃー!」と笑顔だけで逃げ出す様子が可愛らしいです。ドキドキして鬼から離れ、逃げ出す準備をする子やジャンプしながら歌いワクワクしている子がいました。園庭に円を描き、「ここはレンガのお家だから大丈夫だよ」と保育士がルールを加えると、急いで円の中に入り、「やったー」「レンガのお家は強いんだよ」と嬉しそうでした。

最近では、警察ごっこをする子が多く、牢屋の場所を決めたり、「泥棒だー捕まえろー」と言って追いかけるなどして楽しんでいます。

これからもたくさん簡単なルールのある遊びを取り入れ楽しく身体を動かし、寒い冬を乗り越えたいと思います。